



# 夢をかたちに

2008～2009年度 RI 会長

李 東 建

週 報

RI2730 地区ガバナー

安満 良明

鹿児島市内分区ガバナー補佐 上原 一八

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 野井倉 洋豪 副会長 山田忠茂 幹事 須部 純範  
 (例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020  
 (事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第1920回 No.8

平成20年8月26日(火)

本日のプログラム  
 クラブフォーラム  
 会員増強委員会

### 第1919回例会

#### 会長挨拶

野井倉洋豪会長

今回は1919回の例会です。先日のガバナー公式訪問に多数の出席をいただき、また午後のフォーラムでは活発な意見交換ができてありがとうございました。今月は日本にとって世界第2次世界大戦が終結し、もう63年を経過してきました。会員の中には戦後派の方が多数おられるとおもいます。

私も昭和20年8月は小学1年生にて鹿児島市の空襲を体験しましたが、その後田舎に疎開しました。その間の記憶がはつきりせず次第に記憶もうすれてきています。しかし、終戦に関する記事をみるたびに戦争時の異常を再確認することができました。本日は戦艦「大和」に関する講話です。当時の様子を知ることができると考えます。

#### <ゲスト・ビジター紹介>

ゲスト:小林英二様(本日卓話者)

#### <会務報告>

##### ○地区大会の参加お願い

前回は回覧いただきましたが11/14(金)ゴルフ 11/15(土)本会議 締め切りは9月10日までです。多数のご参加をお願いいたします。

##### ○9月の二火会のお知らせ

新入会員の歓迎会をかねて9月2日(火)19時よりグリルダイナー(荒田2-23-17)TEL250-4109で行います。

##### ○次週例会後理事会を行います。

##### ○台北グランドパーク RCより週報が届いております。

##### ○平成20年度赤い羽根共同募金街頭募金協力について

実施日:10月1日(水) 4日(土) 11日(土)

場所・時間等は掲示してありますのでご協力できる方は社会奉仕委員長、事務局に連絡ください。

##### ○社会奉仕委員長会議について

9月20日(土)13:30~16:30

場所:メインホテルナカムラ(都城市上町8街区9号)

出欠8月30日までに。

##### <出席報告> 8月19日

会員数	38名	前々回出席者	29名
出席会員	23名	メーキャップ	4名
出席率	60.52%	出席訂正率	86.84%

#### スマイルボックス

☆野井倉洋豪君一前回のガバナー公式訪問では多数の出席をいただきありがとうございました。本日は第二次世界大戦の戦艦大和のお話です。よろしく願いいたします。

☆宇都隆二君一前回誕生祝いを頂きありがとうございました。今週末で43歳になります。まだまだ夢の途中、経営者としても人間としても自分自身を磨いていきたいと思っております。ロータリークラブの皆さんご指導よろしくお願い申し上げます。

本日計4,000円 今年度計69,000円



本日のプログラム



戦艦大和の悲劇 小林英二様

戦艦『大和』は、艦隊決戦の切り札となるべく、昭和12年11月4日に呉官軍工廠において起工された。

大和は対米英開戦直後の昭和16年

12月16日に海軍に引き渡されて竣工、第一戦隊にされた。昭和17年2月にはこれまで12年間にわたり連合艦隊の旗艦を努めた『長門』から旗艦の地位を譲り受け山本五十六長官の将旗を掲げることとなった。

太平洋戦争がはじまり、日本は破竹の進撃を続けたわけであるが、その間大和は瀬戸内海の桂島基地において訓練に励んでいた。その後太平洋戦争の天王山と呼ばれるミッドウェイ海戦に参加した。昭和17年6月5日海戦が始まったが、南雲艦隊は「赤城」「加賀」「蒼龍」「飛龍」の4隻の航空母艦を失い、大敗北となった。そのとき大和は戦場から300海里も離れており、応援のすべもなく、桂島基地に掃投した。

昭和18年8月、戦場はソロモン海域に移り、大和も南方戦線の最大拠点であるトラック島に進出した。その後戦局は悪化していき昭和18年2月に大和は旗艦の座を二号艦の「武蔵」に譲ることとなった。その間大和はトラック島と日本を何度か往復したが、出撃の機会は訪れなかった。

昭和18年12月に大和は米潜水艦スケートの雷撃を受け、魚雷1本が右舷に命中、初めて損傷を被り、呉海軍工廠にて修理とともに高角砲、機銃の増設等の改装工事が行われた。修理を終えた大和はリング泊地に進出し、米軍サイパン侵攻に備えた。そして昭和19年6月11日から米機動部隊によるサイパン空襲が行われたことから救援に行き、昭和19年6月19日、マリアナ沖海戦となる。このとき初めて大和の主砲は実践で火を噴いたのである。目標は敵艦隊ではなく、敵艦載機で27発(3斉射)を撃ったに過ぎなかった。

その後大和は、昭和19年10月23日のレイテ沖海戦に参加した。24日大和はシブヤン海域において米艦載機の攻撃を受け、主砲31発を発射するが、爆弾1発が命中した。翌25日、サマル沖で偶然敵護衛空母艦隊に出くわし、敵空母に向かって3式通常弾24発、徹甲弾100発の主砲を発射し、敵空母に損傷を与えた。これが水上艦隊に対する最初で最後の大和の主砲攻撃となった。

この海戦において日本海



軍は「武蔵」他多数の艦隊を失い、連合軍は事実上壊滅した。

大和はその後日本に戻ったが、昭和20年4月1日に米軍が沖縄に上陸した事から水上特攻部隊として出撃し、生還を望まない攻撃に出発した。大和は昭和20年4月6日に出撃したが、翌7日に米艦載機386機による波状攻撃を受け、爆発6発、魚雷10本以上を受け、午後2時23分、九州坊ノ岬沖90海里の地点で2498人の乗組員とともに海底深く沈没したのである。このときの主砲は27発しか発射されなかった。

「友」インターネット連報

クリングスミス氏が2010-11年度R1会長に指名される

アメリカ・ミズーリ州のカークスビルロータリークラブに所属するレイ・クリングスミス氏が、2010-11年度国際ロータリー(R1)会長として指名委員会により選出されました。対抗候補者がいない場合は、10月1日をもってクリングスミス氏が会長ノミネートとなります。クリングスミス氏は、ミズーリ大学で経営学および法律の学位を取得した後、ロータリー財団国際視察奨学生として南アフリカのケープタウン大学大学院へ留学。1973年からカークスビルにあるノースイーストミズーリ州立大学(現トルーマン州立大学)で総合弁護士と経営学の教授を務め、1995年に退職するまでの間、5年にわたり管理学部長の地位も修めました。現在は弁護士事務所を経営する傍ら、2001~2004年にかけて郡政委員を務めたほか、1971年からはメーコンアトランタ州立銀行の理事、1982年からはシャリトン・バレー障害者協会の会長を務めています。さらに地域社会で数々の表彰を受けています。ジュディー夫人との間には子どもが二人、孫が三人います。

1961年ロータリーに入会。地区ガバナーを経て、1998年規定審議会ならびに2008年ロサンゼルス国際大会委員会の委員長に就きました。1985-87年度にR1理事、1986-87年度に理事会執行委員会委員長、2002年にロータリー財団管理委員、2005-06年度に副委員長を務めました大口寄付者で、財団の功労表彰状と特別功労賞の両方を受賞しています。

9/2(火) ロータリーアクト 活動費授与		9/9(火) 会員卓話 徳本敏朗君		9/16(火) 外部卓話
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)	
8 / 27 (木)	鹿児島南	サンロイヤル	インターアクトプロバス助成金贈呈	
	鹿児島西	山形屋	ガバナー公式訪問	
	鹿児島南	ゆうづき	△夜の例会	
8 / 28 (木)	鹿児島東	山形屋	定例夜間 フリーキーキング	
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	ガバナー公式訪問	
	ナグサ	鹿児島東急イン	会員卓話	
8/29(金)	鹿児島	山形屋	ガバナー公式訪問	
9/1(月)	鹿児島中央	山形屋	会員卓話	
9/2(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	クラブフォーラム(新世代委員会)	